

総目次

第41巻 第1号～第13号(2006年)

数字は通巻頁数, ()は号数

〔主 題 一 覧〕

- 1号 早期胃癌に対するESDの適応の現状と今後の展望
- 2号 食道表在癌の内視鏡診断—最近の進歩
- 3号 腸管悪性リンパ腫—最近の知見
- 4号 消化管内視鏡治療2006(増刊号)
- 5号 陥凹性小胃癌の診断—基本から最先端まで
- 6号 非定型的炎症性腸疾患—診断と経過
- 7号 *Helicobacter pylori*に起因しないとされる良性胃粘膜病変
- 8号 転移陽性胃粘膜内癌の特徴と取り扱い
- 9号 通常内視鏡による大腸sm癌の深達度診断—垂直浸潤距離1,000 μ m術前診断の現状
- 10号 食道m3・sm癌の最新の診断と治療戦略
- 11号 早期胃癌に対するESDと腹腔鏡下手術の接点
- 12号 小腸疾患診療の新たな展開
- 13号 大腸腫瘍に対する拡大内視鏡診断の最先端

〔今月の症例〕

胃 inflammatory fibroid polyp の

1例

檜沢 一興・中原 東・住吉 康平
森山 智彦・松本 主之・飯田 三雄
相島 慎一・八尾 隆史……………138 (2)

サイトメガロウイルス感染症を合

併し経過中縦走潰瘍を認めた

潰瘍性大腸炎の1例

廣瀬 統・前田 和弘・富岡 禎隆
西村 宏達・江口 浩一・山本 智文
青柳 邦彦・向坂彰太郎・溝口 幹朗
岩崎 宏・王寺 恒治……………1226 (9)

Helicobacter pylori 陰性胃 MALT

リンパ腫の1例

須澤 兼一・金子 泰典・松田 賢介
北原 桂・白川 晴章・井上 勝朗
横沢 秀一・清澤 研道・赤松 泰次……………1352 (10)

NBI・酢酸併用拡大内視鏡観察が

範囲診断に有用であった表在

Barrett 食道腺癌の1例

田中 匡介・豊田 英樹・井本 一郎
門脇 重憲・濱田 康彦・小坂 良
青木 雅俊・葛原 正樹・中村 美咲
井上 宏之・山中光規朗・白石 泰三
佐瀬 友博・斉藤 知規・向 克己
加藤 正美……………1480 (11)

〔主 題〕

早期胃癌に対するESDの適応の現状と今後の展望(第1号)

序説／早期胃癌に対するESDへ

の期待……………西元寺克禮… 7 (1)

早期胃癌に対する内視鏡的切除の

適応拡大—未分化型腺癌につ

いて

滝沢 耕平・下田 忠和・中西 幸浩
谷口 浩和・小田 一郎・後藤田卓志… 9 (1)

胃癌治療ガイドラインの適応外病

変となる早期胃癌の診断—

X線診断

浜田 勉・斉藤 聡・近藤 健司
奥田 圭二・田中 靖・鶴沼 清仁
北村 成大・八巻 悟郎……………19 (1)

胃癌治療ガイドラインの適応外病

変となる早期胃癌の診断—内

視鏡診断(超音波内視鏡を含

む)

芳野 純治・乾 和郎・若林 貴夫
奥嶋 一武・小林 隆・三好 広尚
神谷 直樹・加藤 芳理・磯部 祥… 31 (1)

早期胃癌に対するESD切除成績

と切除困難例の特徴

小野 裕之・乾 哲也・蓮池 典明
山口裕一郎・松林 宏行・大竹 陽介… 37 (1)

早期胃癌に対するESD切除成績

と切除困難例の特徴

貝瀬 満・山崎 琢士・仲吉 隆
米澤 仁・吉田 幸永・炭山 和毅

加藤 正之・郷田 憲一・田尻 久雄… 45 (1)	早期胃癌に対する ESD の評価—
病理学的にみた早期胃癌に対する	私はこう考える：費用面から
ESD 切除成績と範囲診断因	の考察……………細川 治… 110 (1)
難例の特徴——括完全切除例	早期胃癌に対する ESD の評価—
と分割切除例の対比を含めて	私はこう考える：外科からみ
田邊 寛・岩下 明徳・原岡 誠司	て……………大谷 吉秀… 112 (1)
池田 圭祐・宗 祐人・菊池 陽介	早期胃癌に対する ESD の評価—
平井 郁仁・八尾 建史・長浜 孝	私はこう考える
高木 靖寛・松井 敏幸・頼岡 誠	井上 晴洋・佐藤 嘉高・菅谷 聡
尾石 樹泰…………… 53 (1)	加賀まこと・小鷹 紀子・里館 均
早期胃癌に対する ESD による偶	工藤 進英…………… 114 (1)
発症の現状とその対策—全身	食道表在癌の内視鏡診断—最近の進歩(第 2 号)
管理, 循環動態も含めて	序説／食道表在癌の内視鏡診断—
田辺 聡・佐々木 徹・樋口 勝彦	最近の進歩……………幕内 博康… 141 (2)
中山 昇典・鼻岡 昇・西村 賢	これからの食道早期癌拾い上げ診
下田 拓也・中谷 研斗・東 瑞智	断—拡大内視鏡の立場から
小泉和三郎・西元寺克禮…………… 67 (1)	小山 恒男・友利 彰寿・堀田 欣一
胃 ESD による偶発症の現状とそ	森田 周子・田中 雅樹・古立 真一
の対策—剥離深度の重要性和	高橋亜紀子・宮田 佳典…………… 145 (2)
手技の工夫	これからの食道早期癌拾い上げ診
豊永 高史・西野 栄世・廣岡 大司… 75 (1)	断—NBI の立場から
早期胃癌に対する ESD 治療の予	門馬久美子・吉田 操・藤原 純子
後—術後 3 年以上の成績	荒川 丈夫・藤原 崇・江頭 秀人
小山 恒男・田中 雅樹・友利 彰寿	江川 直人・三浦 昭順・加藤 剛
堀田 欣一・森田 周子・古立 真一	出江 洋介・根本 哲生・船田 信顕… 151 (2)
高橋亜紀子・宮田 佳典…………… 87 (1)	食道ヨード不染帯の鑑別診断—癌
早期胃癌 ESD 後の長期経過の検	と非癌の鑑別：病理の立場か
討	ら
池原 久朝・後藤田卓志・小田 一郎	石黒 信吾・石原 立・塚本 吉胤
牧野 聖子・野中 哲・鈴木 晴久	片岡 竜貴・西澤 恭子・飯石 浩康… 165 (2)
真下 由美・西元 史哉・浦岡 俊夫	食道ヨード不染帯の鑑別診断—癌
斎藤 豊・松田 尚久・齋藤 大三… 91 (1)	と非癌の鑑別：内視鏡の立場
安全性・経済性からみた早期胃癌	から
に対する ESD—医療経済と	清水 勇一・加藤 元嗣・山本 純司
トレーニング法	吉田 武史・廣田ジョージョ・小野 雄司
飯塚 敏郎・矢作 直久・大塚 隆文	小野 尚子・森 康文・中川 学
工藤 由比・長島 夏子・布袋屋 修	中川 宗一・浅香 正博…………… 176 (2)
島岡 俊治・水野 英雄・橋本 光代	食道表在癌深達度診断の進歩—拡
山本 敬…………… 99 (1)	大内視鏡 vs EUS：EUS の意
早期胃癌に対する ESD の評価—	義
私はこう考える……………八尾 恒良… 104 (1)	有馬美和子・有馬 秀明・多田 正弘… 183 (2)
早期胃癌に対する ESD の評価—	食道表在癌深達度診断の進歩—拡
私はこう考える……………渡辺 英伸… 106 (1)	大内視鏡 vs EUS：拡大内視
早期胃癌に対する ESD の評価—	鏡の立場から
私はこう考える……………川口 実… 108 (1)	井上 晴洋・加賀まこと・菅谷 聡

佐藤 嘉高・小鷹 紀子・里館 均 工藤 進英…………… 197 (2)	田辺 聡・西元寺克禮・渡辺 昌彦 三上 哲夫・岡安 勲…………… 304 (3)
食道表在癌リンパ節転移診断— EUS の立場から 青木 泰斗・神津 照雄・宮崎 信一 首藤 潔彦・岡崎 靖史・本島 柳司 鍋谷 圭宏・島田 英昭・松原 久裕 岡住 慎一・落合 武徳…………… 207 (2)	大腸悪性リンパ腫の臨床的特徴と 画像診断—組織型との対比を 含めて 大橋 暁・丹羽 康正・宮原 良二 松浦 哲生・北畠 秀介・井口 洋一 後藤 秀実…………… 315 (3)
食道癌リンパ節転移診断の進歩— CT・MRI の立場から: diffusion weighted image を 中心に 桜田 愛音・今井 裕・高原 太郎 野崎麻衣子・加藤 優子・幕内 博康… 215 (2)	腸管原発悪性リンパ腫の治療と予 後—113 例の retrospective 解析 中村昌太郎・松本 主之・中村 滋郎 末兼 浩史・竹下 盛重・江崎 幹宏 矢田親一朗・城 由起彦・八尾 隆史 飯田 三雄…………… 323 (3)
主題研究／contact endoscopy が 拓く食道ヨード不染帯の鑑別 川田 研郎・門馬久美子・河内 洋 藤原 純子・船田 信顕・熊谷 洋一 吉田 操…………… 225 (2)	腸管悪性リンパ腫の治療—内科的 治療: 化学療法を中心に ……小椋美知則… 338 (3)
主題研究／センチネルリンパ節生 検を用いた食道表在癌のリン パ節転移診断 北川 雄光・小澤 壮治・才川 義朗 藤井 博史・中原 理紀・向井萬起男 久保 敦司・北島 政樹…………… 233 (2)	大腸 MALT リンパ腫に対する抗 生剤投与療法—自験例 5 例と 文献報告例のまとめ 久部 高司・菊池 陽介・和田 陽子 尾石 樹泰・津田 純郎・松井 敏幸 岩下 明德・今村健三郎…………… 345 (3)
主題研究／flat panel detector を 用いた食道表在癌の X 線診断 高木 靖寛・長浜 孝・宗 祐人 平井 郁仁・松井 敏幸・田邊 寛 池田 圭祐・岩下 明德・原岡 誠司 有馬 純孝・菊池 陽介…………… 240 (2)	腸管悪性リンパ腫の治療—外科的 治療: 腹腔鏡下手術を含む 前田耕太郎・花井 恒一・升森 宏次 佐藤 美信・小出 欽和・青山 浩幸 勝野 秀稔…………… 356 (3)
腸管悪性リンパ腫—最近の知見(第 3 号) 序説／腸管悪性リンパ腫—最近の 知見……………飯田 三雄… 275 (3)	陥凹性小胃癌の診断—基本から最先端まで(第 5 号) 序説／陥凹性小胃癌の診断—基本 から最先端まで……………芳野 純治… 739 (5)
腸管悪性リンパ腫の病理—新訂 WHO 分類を中心に 二村 聡・岩下 明德・大島 孝一… 278 (3)	陥凹性小胃癌の診断—マクロ診断 の立場から 西倉 健・味岡 洋一・渡辺 玄 樋口 清孝…………… 741 (5)
腸管悪性リンパ腫の分子病理学的 特徴—染色体転座を含めて 吉野 正・市村 浩一・佐久川純枝 佐藤由美子・田中 健大・佐藤 康晴… 295 (3)	陥凹性小胃癌の診断—X 線の立場 から: 背景粘膜を含めて 中島 寛隆・長浜 隆司・大倉 康男 吉田 諭史・馬場 保昌・宮本 彰俊 中野 利香・丸山 雅一・八巻 悟郎 幸田 隆彦・松川 正明…………… 753 (5)
小腸悪性リンパ腫の診断—臨床像 と形態学的所見の特徴 小林 清典・勝又 伴栄・春木 聡美 小川 大志・横山 薫・佐田 美和	陥凹性小胃癌の診断—X 線の立場 から 小田 秀也・瀧上 忠彦・小林 広幸 堺 勇二・藏原 晃一・別府 孝浩 吉野 修郎・渡辺 隆・浦岡 尚平

西崎 隆・大城 由美……………	763 (5)	鑑別診断—肉芽腫の鑑別を中 心に	池田 圭祐・岩下 明德・原岡 誠司 田邊 寛・大重 要人・太田 敦子 平井 郁仁・蒲池 紫乃・高木 靖寛 松井 敏幸・二見喜太郎……………	901 (6)
陥凹型小胃癌の診断—通常内視鏡 の立場から		非定型的 Crohn 病の診断と経過	—X 線, 内視鏡所見を中心に	
三島 利之・長南 明道・中堀 昌人 石橋 潤一・松田 知己・菅井俊一郎 三宅 直人・海東恵美子・高林 広明 羽根田 晃……………	774 (5)	横山 薫・勝又 伴栄・春木 聡美 小川 大志・佐田 美和・小林 清典 西元寺克禮・岡安 勲・三富 弘之…	912 (6)	
陥凹性小胃癌の鑑別診断—拡大内 視鏡所見と通常内視鏡所見の 対比		非定型的 Crohn 病の診断と経過	—内視鏡所見を中心に	
八尾 建史・長浜 孝・宗 祐人 田辺 寛・菊池 陽介・尾石 泰樹 岩下 明德・松井 敏幸……………	781 (5)	岩男 泰・杉野 吉則・井上 詠 高石 官均・桜庭 篤・矢島 知治 久松 理一・岡本 晋・今枝 博之 緒方 晴彦・日比 紀文・向井萬起男…	925 (6)	
陥凹性小胃癌の鑑別診断—拡大内 視鏡と通常内視鏡の対比		非定型的潰瘍性大腸炎の診断と経 過	松本 主之・矢田親一朗・城 由起彦 江崎 幹宏・平橋美奈子・八尾 隆史 飯田 三雄……………	939 (6)
友利 彰寿・小山 恒男・宮田 佳典 堀田 欣一・森田 周子・田中 雅樹 高橋亜紀子・古立 真……………	795 (5)	炎症性腸疾患と鑑別困難な感染性 腸炎の診断と経過— Crohn 病との鑑別を中心に	清水 誠治・渡邊 元樹・富岡 秀夫 辰巳 千栄・岡田 頼久・栗田 亮 奥山 俊介・本庶 元・光本 保英 森 敬弘・岡 茂樹・多田 正大…	951 (6)
陥凹性小胃癌の診断— NBI の立 場から		炎症性腸疾患と鑑別困難な感染性 腸炎の診断と経過—潰瘍性大 腸炎との鑑別を中心に	大川 清孝・青木 哲哉・上田 渉 佐野 弘治・大平 美月・池田雄一郎 池田 宣史・川崎 康順・大谷 恒史 襄 英沫・井上 健・追矢 秀人 中村 志郎……………	959 (6)
竹内 洋司・上堂 文也・飯石 浩康 山本 幸子・山本 俊祐・山田 拓也 東野 晃治・石原 立・竜田 正晴 石黒 信吾……………	804 (5)	<i>Helicobacter pylori</i> に起因しないとされる良性胃粘膜病 変(第7号)	序説/ <i>Helicobacter pylori</i> に起因 しないとされる良性胃粘膜病 変……………	春間 賢… 999 (7)
陥凹性小胃癌の診断—酢酸撒布拡 大内視鏡の立場から: dyna- mic chemical magnifying endoscopy		<i>Helicobacter pylori</i> 陽性と陰性の 胃粘膜所見の特徴—胃 X 線所 見		
八木 一芳・坪井 清孝・中村 厚夫 関根 厚雄……………	811 (5)			
非定型的炎症性腸疾患—診断と経過(第6号)				
序説/indeterminate colitis 一概 念と診断……………樋渡 信夫…	867 (6)			
潰瘍性大腸炎, Crohn 病と鑑別 を要する腸の炎症性疾患—鑑 別の進め方				
平田 一郎・村野 実之・井上 拓也…	869 (6)			
indeterminate colitis の臨床的検 討—その定義と頻度, 臨床経 過について				
平井 郁仁・松井 敏幸・宮岡 正喜 矢野 豊・蒲池 紫乃・和田 陽子 高木 靖寛・宗 祐人・八尾 建史 津田 純郎・池田 圭祐・岩下 明德…	885 (6)			

非定型的炎症性腸疾患の病理学的

中島 滋美・山岡水容子・土井 馨
 野須原厚志・西村 政彦・佐藤 仁
 嶋田 光恵・宮川 明子・井上 徹也
 奥村 嘉章・山下 敬司……………1001 (7)

Helicobacter pylori 陽性と陰性の
 胃粘膜所見の特徴—内視鏡所
 見

川口 実・野澤 秀樹・田中 政道
 河村 晴信・北洞 哲治・唐澤 英偉
 坂井 雄三・和泉 秀彰……………1009 (7)

Helicobacter pylori 陽性と陰性の
 胃粘膜所見の特徴—拡大内視
 鏡による診断

八木 一芳・坪井 清孝・中村 厚夫
 関根 厚雄……………1017 (7)

Helicobacter pylori に起因しない
 とされる胃粘膜病変の病理所
 見……………八尾 隆史・恒吉 正澄…1025 (7)

Helicobacter pylori に起因しない
 とされる胃粘膜病変の形態—
 全身疾患に伴う胃粘膜病変：
 Crohn 病と結節性多発動脈
 炎を中心に

古賀 秀樹・春間 賢・垂水 研一
 清水香代子・松本 啓志・鎌田 智有
 楠 裕明・武田 昌治・本多 啓介
 松本 主之・飯田 三雄……………1033 (7)

Helicobacter pylori に起因しない
 とされる胃粘膜病変の形態—
 薬剤による胃粘膜病変：
 NSAIDs, 低用量アスピリン
 起因性について

溝上 裕士・下河辺宏一・西上 隆之
 伊藤 真典・竹原 央・岩本 淳一…1045 (7)

Helicobacter pylori に起因しない
 とされる胃粘膜病変の形態—
 残胃炎

松倉 則夫・落合 正宏・加藤 俊二
 徳永 昭……………1053 (7)

Helicobacter pylori に起因しない
 とされる胃粘膜病変の形態—
 Crohn 病以外の肉芽腫性病
 変

小林 広幸・瀧上 忠彦・堺 勇二
 大城 由美・岩下 明徳・小島 進…1061 (7)

Helicobacter pylori に起因しない
 とされる胃粘膜病変の形態—
 gastric antral vascular ectasia
 (GAVE) と diffuse antral
 vascular ectasia (DAVE)

内田 善仁・伊藤美奈子・鎌野 周平
 井上 秀幸・杵川 文彦・栗山 茂樹…1069 (7)

Helicobacter pylori に起因しない
 とされる胃粘膜病変の形態—
 胃底腺ポリープ

小林 隆・芳野 純治・乾 和郎
 若林 貴夫・服部 昌志・磯部 祥…1077 (7)

転移陽性胃粘膜内癌の特徴と取り扱い(第 8 号)

序説／転移陽性胃粘膜内癌の特徴

西元寺克禮・樋口 勝彦……………1115 (8)

転移を来した胃粘膜内癌の特徴—
 病理形態学的な立場から

田邊 寛・岩下 明徳・原岡 誠司
 池田 圭祐・大重 要人・太田 敦子
 西俣 伸亮・二見喜太郎・松井 敏幸…1119 (8)

転移を来した胃粘膜内癌の特徴—
 臨床的な立場から：X 線の中
 心に

松田 彰郎・西俣 嘉人・新原 亨
 仁王 辰幸・島岡 俊治・島丸 博光
 田代光太郎・政 幸一郎・田中 貞夫
 西俣 寛人・今村 博・末永 豊邦
 大井 秀久……………1131 (8)

転移を来した胃粘膜内癌の内視鏡
 所見の検討

細川 治・海崎 泰治・服部 昌和
 道傳 研司・林 裕之・宮永 太門
 大田 浩司・奥田 俊之・月岡 幹雄…1141 (8)

転移陽性が疑われる胃粘膜内癌の
 取り扱い—縮小手術を含めて

才川 義朗・北川 雄光・和田 則仁
 吉田 昌・久保田哲朗・熊井浩一郎
 北島 政樹……………1151 (8)

転移陽性が疑われる胃粘膜内癌の
 治療方針—縮小手術を含めて

梨本 篤・藪崎 裕・中川 悟…1156 (8)

主題研究／転移を来した早期胃癌
 の特徴—分子生物学的な立場
 から

市川 一仁・福井 広一・楫 靖

小野 祐子・富田 茂樹・中野 利香 鹿嶽 佳紀・傅 光儀・杉村 和朗 藤盛 孝博……………1167 (8)	比島 恒和・船田 信顕・出江 洋介 門馬久美子・吉田 操……………1416 (10)
通常内視鏡による大腸 sm 癌の深達度診断—垂直浸潤距離 1,000 μm 術前診断の現状 (第 9 号)	治療成績からみた食道 m3・sm 癌 の治療方針—外科切除例の治療成績：3 領域郭清の立場から
序説／早期大腸癌の深達度診断の 現況を問う……………多田 正大…1231 (9)	島田 英雄・幕内 博康・千野 修 西 隆之・木勢 佳史・葉梨 智子 颯持 孝弘・山本壮一郎・原 正 加藤 優子……………1429 (10)
大腸 sm 癌のリンパ節転移危険因子の検討 立石 陽子・谷口 浩和・中西 幸浩 下田 忠和……………1233 (9)	治療成績からみた食道 m3/sm 癌 の治療方針—外科治療の個別化：センチネルリンパ節理論の観点から
食道 m3・sm 癌の最新の診断と治療戦略 (第 10 号)	北川 雄光・才川 義朗・竹内 裕也 中原 理紀・向井萬起男・久保 敦司 北島 政樹……………1441 (10)
序説／食道 m3・sm 癌の最新の診断と治療戦略……………幕内 博康…1357 (10)	治療成績からみた食道 m3・sm 癌 の治療方針—EMR + α の治療成績：m3・sm1 癌を中心に
食道 m3・sm 癌の最新の診断—X 線診断の立場から 高木 靖寛・長浜 孝・宗 祐人 平井 郁仁・松井 敏幸・岩下 明徳 原岡 誠司・池田 圭祐・田邊 寛 大田 敦子・大重 要人・二見喜太郎 富安 孝成……………1359 (10)	門馬久美子・吉田 操・藤原 純子 江頭 秀人・来間佐和子・江川 直人 三浦 昭順・加藤 剛・出江 洋介 根本 哲生・船田 信顕……………1447 (10)
食道 m3・sm 癌の最新の診断—内視鏡診断の立場から 井上 晴洋・細谷 寿久・加賀まこと 菅谷 聡・佐藤 嘉高・里館 均 長山 裕之・浜谷 茂治・工藤 進英…1374 (10)	治療成績からみた食道 m3・sm 癌 の治療方針—EMR/ESD + α の治療成績：sm2・3 癌を中心に
超音波内視鏡による食道 m3・sm 癌の深達度・リンパ節転移・再発診断の精度 有馬美和子・多田 正弘・有馬 秀明 田中 洋一……………1386 (10)	友利 彰寿・小山 恒男・宮田 佳典 堀田 欣一・高橋亜紀子・古立 真一 北村 陽子・新井 陽子・篠原 知明 吉永 繁高・山里 哲郎……………1459 (10)
食道 m3・sm 癌の最新の診断—転移リンパ節の診断 (PET, CT, MRI) 加藤 広行・深井 康幸・桑野 博行…1397 (10)	治療成績からみた食道 m3・sm 癌 の治療方針—化学放射線療法 (CRT) の治療成績
治療成績からみた食道 m3・sm 癌 の治療方針—外科手術例におけるリンパ節転移と病理像 藤田 昌宏・佐藤 利宏・細川 正夫 高橋 宏明……………1407 (10)	三梨 桂子・土井 俊彦・武藤 学 目良 清美・矢野 友規・大津 敦…1467 (10)
治療成績からみた食道 m3・sm 癌 の治療方針—外科手術例におけるリンパ節転移：病理の立場から 根本 哲生・伊東 干城・堀口慎一郎	早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡下手術の接点 (第 11 号) 序説／早期胃癌に対する ESD と 腹腔鏡下手術の接点……………浜田 勉…1485 (11)
	早期胃癌に対する ESD の治療成績—適応拡大の可能性 小田 一郎・後藤田卓志・池原 久朝 真下 由美・横井 千寿・菊地 剛 滝沢 耕平・斉藤 大三……………1487 (11)

早期胃癌に対する ESD の適応拡

大の可能性

高橋亜紀子・小山 恒男・宮田 佳典
友利 彰寿・堀田 欣一・森田 周子
田中 雅樹・古立 真一……………1491(11)

早期胃癌に対する機能温存手術

大谷 吉秀・俵 英之・小沢修太郎
小川 展二・竹田 明彦・篠塚 望
宮澤 光男・小山 勇・伴 慎一
清水 道生……………1501(11)

早期胃癌に対する腹腔鏡補助下胃

切除術

井上 晴洋・里館 均・佐藤 嘉高
菅谷 聡・加賀まこと・木田 裕之
長山 裕之・工藤 進英……………1507(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え
る：外科の立場から
安田 一弘・白石 憲男・北野 正剛…1514(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え
る：外科の立場から ……宇山 一郎…1517(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え
る：外科の立場から
片井 均・阪 眞・深川 剛生
佐野 武・笹子三津留・後藤田卓志…1521(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え
る：外科の立場から；早期胃
癌リンパ節転移危険群に対す
る ESD と腹腔鏡下リンパ節
郭清術の併用の試み
阿部 展次・竹内 弘久・泉里 友文
長友亜津子・柳田 修・正木 忠彦
森 俊幸・杉山 政則・跡見 裕…1525(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え
る：内科の立場から；胃病変
に対する ESD 切除成績から
みて……………豊永 高史・西野 栄世…1531(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え
る：内科の立場から ……小野 裕之…1535(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え

る：内科の立場から

多田 正弘・石窪 力・藤野喜理子
島村 智崇・山口 研成・有馬美和子
腰塚 慎二……………1539(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え

る：内科の立場から

田中 信治・岡 志郎・金子 巖…1543(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え

る：病理の立場から ……向井万起男…1547(11)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点—私はこう考え

る：病理の立場から

八尾 隆史・恒吉 正澄……………1550(11)

小腸疾患診療の新たな展開(第 12 号)

序説／小腸疾患診療の新たな展

開……………飯田 三雄…1603(12)

小腸出血性疾患の内視鏡診断—カ

プセル内視鏡とダブルバルー

ン内視鏡の役割

三井 啓吾・田中 周・江原 彰仁
小林 剛・関田 祥久・瀬尾 継彦
米澤 真興・永田 和弘・柴田 喜明
辰口 篤志・藤森 俊二・岸田 輝幸
坂本 長逸……………1607(12)

ダブルバルーン内視鏡を用いた小

腸腫瘍性疾患の診断と治療

眞部 紀明・田中 信治・福本 晃
島本 大・松本 善明・神野 大輔
満岡 裕・益田 浩・岡 志郎
畠 二郎・春間 賢・茶山 一彰…1619(12)

ダブルバルーン内視鏡を用いた小

腸非腫瘍性疾患の診断と治療

矢野 智則・山本 博徳・林 芳和
砂田圭二郎・岩本美智子・喜多 宏人
宮田 知彦・新城 雅行・菅野健太郎…1629(12)

非特異性多発性小腸潰瘍症の小腸

内視鏡所見—非ステロイド性

抗炎症剤起因性小腸潰瘍症と

の比較

松本 主之・中村昌太郎・江崎 幹宏
矢田親一郎・城 由起彦・古賀 秀樹
望月 祐一・廣田 千治・中島 穰

工藤 哲司・河内 修司・八尾 隆史 飯田 三雄……………1637 (12)	吉田 成人・吉原 正治・茶山 一彰…1739 (13)
Crohn 病に対する小腸内視鏡の 有用性	大腸腫瘍の拡大観察— Vi 型 pit pattern の分析および診断に 関するコンセンサス：工藤班 研究成果を踏まえて
長坂 光夫・平田 一郎・高濱 和也 有馬 裕子・吉岡 大介・嶋崎 宏明 丸山 尚子・田原 智満・長谷川 申 中村 雅彦・神谷 芳雄・藤田 浩史 中村 正克・高木 環・岩田 正己 柴田 知行・渡邊 真・有沢 富康 中野 浩……………1649 (12)	工藤 進英・小林 泰俊・樫田 博史 笹島 圭太・林 武雅・乾 正幸 細谷 寿久・若村 邦彦・和田 祥城 水野 研一・工藤 恵子・請川 淳一 工藤 由比・池原 伸直・山村 冬彦 大塚 和朗・遠藤 俊吾・石田 文生 田中 淳一・浜谷 茂治……………1751 (13)
Crohn 病に対する小腸内視鏡の 有用性	大腸拡大内視鏡診断における腫 瘍・非腫瘍の鑑別
大宮 直木・荒川 大吾・中村 正直 本田 亘・田口 歩・金沢 宏信 長谷川太作・小林 拓・倉橋 正明 多々内暁光・山本 英子・松山 恭士 伊藤 彰浩・廣岡 芳樹・丹羽 康正 後藤 秀実……………1661 (12)	山野 泰穂・黒田 浩平・吉川健二郎 佐藤健太郎・野元 雅仁・児玉 健太 藤田 穰……………1763 (13)
小腸疾患に対する CT enterogra- phy の有用性	大腸内視鏡治療における拡大観察 応用の最先端—計画的分割切 除における拡大観察の有用性
岩田 正己・平田 一郎・加藤 良一 渡邊 達昭・丸山 尚子・中村 雅彦 渡邊 真・花井 恒一・升森 宏司 片田 和廣・中野 浩……………1669 (12)	鶴田 修・河野 弘志・唐原 健 吉森 建一・澤 優子・佐田 通夫…1772 (13)
主題研究／著しい消化管病変を主 徴とした里吉症候群の2例— 特徴的な消化管病変とその臨 床経過，病理組織学的所見を 中心に	側方発育型大腸腫瘍の臨床病理学 的特徴と内視鏡的治療および その局所遺残における拡大観 察の有用性
長浜 孝・松井 敏幸・田辺 寛 岩下 明德・八尾 建史・高木 靖寛 平井 郁仁・宗 祐人・久部 高司 津田 純郎・大重 要人・尾石 樹泰 里吉榮二郎……………1683 (12)	田村 智・東谷 芳史・大西 知子 倉谷 義智・水田 洋・大西 三朗…1783 (13)
大腸腫瘍に対する拡大内視鏡診断の最先端(第13号) 序説／大腸腫瘍に対する拡大・超 拡大内視鏡診断の最先端……工藤 進英…1735 (13)	大腸における narrow band imag- ing (NBI) 観察の臨床意義に ついて
大腸腫瘍の拡大観察—何が進歩し たのか：V 型 pit pattern 診断 の変遷と現状—癌の深達度診 断を中心に	佐野 寧・堀松 高博・片桐 敦 傳 光義・金 潤哲・池松 弘朗 小高 雅人・斉藤 豊・武藤 学 吉田 茂昭……………1793 (13)
田中 信治・岡 志郎・金子 巖 金尾 浩幸・河村 徹・毛利 律夫 平田真由子・品川 慶・島本 大	新しい modality による大腸拡大 観察の有用性・問題点・将来 展望— endocytoscopy
	笹島 圭太・工藤 進英・樫田 博史 井上 晴洋・日高 英二・小林 泰俊 工藤 由比・池原 伸直・田中 淳一 浜谷 茂治・塩川 章……………1801 (13)

〔主題症例〕

腸管悪性リンパ腫—最近の知見(第 3 号)

Helicobacter pylori 除菌療法後に

消失した上行結腸 MALT リ

ンパ腫の 1 例

味村 俊樹・河原 正樹・上西 紀夫

松田 圭二・安達 実樹・沖永 功太… 363 (3)

放射線単独療法にて完全寛解した

直腸 MALT リンパ腫の 1 例

白川 晴章・赤松 泰次・横沢 秀一

金子 靖典・井上 勝朗・北原 桂

須澤 兼一・尾崎 弥生・新倉 則和

太田 浩良・佐々木 茂・清沢 研道… 372 (3)

抗 CD20 モノクローナル抗体の

単独投与が有効であった全周

性狭窄型十二指腸原発 folli-

cular lymphoma の 1 例

深水理恵子・平井 郁仁・松井 敏幸

田辺 寛・岩下 明德・大島 孝一

植木 敏幸…………… 378 (3)

空腸原発性 NK/T 細胞リンパ腫

の 1 例

岡田 優二・太田 智之・武藤桃太郎

別府 正幸・富岡 拓志・網塚 久人

長谷川 健・稲木 英治・木川三四郎

長嶋 和郎・田中 伸哉・八尾 隆史… 386 (3)

内視鏡所見の得られた entero-

pathy-type T 細胞性リンパ腫

の 1 例

本庶 元・岡田 頼久・奥山 俊介

梅原 康湖・渡邊 元樹・上尾 太郎

光本 保英・森 敬弘・富岡 秀夫

清水 誠治・水野 成人・石黒 信吾… 393 (3)

びまん性の小腸病変を有した en-

teropathy-type T-cell lym-

phoma の 1 例

古賀 有希・松井 敏幸・平井 郁仁

眞武 弘明・田邊 寛・岩下 明德

竹下 盛重・大島 孝一…………… 401 (3)

遺伝子再構成を認め *Helicobacter**pylori* 除菌療法にて消失した

直腸良性リンパ濾胞性ポリ

ポーシスの 1 例

黒河 聖・今村 哲理・安保 智典

本谷 聡・小澤 広・前田 聡

萩原 武・吉井 新二・西岡 均

田中 浩紀・佐藤 利宏・夏井 清人… 409 (3)

非定型の炎症性腸疾患—診断と経過(第 6 号)

約 3 年半の経過でアフタから典型

的な潰瘍性大腸炎へと進展し

た 1 例

青木 哲哉・大川 清孝・上田 渉

佐野 弘治・池田 宜史・池田雄一郎

大谷 恒史・川崎 康順・中井 隆志

川崎 靖子・木岡 清英・岡 博子

上田 実希・染田 仁・王 康義… 971 (6)

Helicobacter pylori に起因しないとされる良性胃粘膜病変(第 7 号)

collagenous gastritis の 1 例—本

邦初報告例

小山 茂樹・武田 尚子・藤山 佳秀

柿木 里枝・九嶋 亮治・岡部 英俊…1082 (7)

Helicobacter heilmannii 感染を認

めたBarrett 腺癌の 1 例

大矢内 幹・大原 秀一・関根 仁

下瀬川 徹……………1089 (7)

小腸疾患診療の新たな展開(第 12 号)

ダブルバルーン内視鏡が診断に有

用であった空腸原発 T 細胞

性リンパ腫の 1 例

堀田 欣一・二村 聡・小山 恒男

友利 彰寿・宮田 佳典・及川 晴子

三石 俊美・植松 大……………1699 (12)

ダブルバルーン内視鏡が診断に有

用であった空腸癌の 1 例

福本 晃・田中 信治・岡 志郎

吉田 成人・上野 義隆・松本 善明

島本 大・山口 敏紀・中尾 円

神野 大輔・満岡 裕・伊藤 公訓

北台 靖彦・茶山 一彰・日山 亨

吉原 正治……………1707 (12)

腹部超音波検査で発見されダブル

バルーン小腸内視鏡で切除し

えた小腸過誤腫性ポリープの

1 例

村松 司・齊藤 裕輔・垂石 正樹

助川 隆士・小澤賢一郎・西川 智哉

折居 史佳・藤井 常志・松本 昭範

神田 誠・杉本 友照・下田 忠和…1713 (12)

〔座談会〕

転移陽性胃粘膜内癌の特徴と取り

扱い

<出席> 岩下 明德・三島 利之
小野 裕之・長浜 隆司・宮川 国久
畠 二郎

<司会>芳野 純治・大谷 吉秀……1177 (8)

通常内視鏡による大腸 sm 癌の深

達度診断

<出席> 味岡 洋一・樫田 博史
鶴田 修・田中 信治

<司会>多田 正大・斉藤 裕輔……1287 (9)

早期胃癌に対する ESD と腹腔鏡

下手術の接点

<出席> 長南 明道・後藤田卓志
山口 俊晴・佐野 武・矢作 直久
井上 晴洋

<司会>大谷 吉秀・小山 恒男……1553 (11)

〔症例検討〕

大腸 sm 癌深達度診断の現状一前

向き検討

<集計結果の解析と臨床的考察>

斉藤 裕輔・田中 信治・藤谷 幹浩
多田 正大・工藤 進英・小林 広幸
鶴田 修・津田 純郎

<集計結果の病理組織学的考察>

味岡 洋一……1241 (9)

V 型 pit pattern 診断の実際

<臨床からのまとめ> 田中 信治

<病理からのまとめ> 八尾 隆史…1812 (13)

〔早期胃癌研究会症例〕

長大な有茎性ポリープの形態を呈

した回盲弁 lipohyperplasia

の 1 例

郷田 憲一・斎藤 彰一・池上 雅博
仲吉 隆・加藤 正之・山崎 琢士
貝瀬 満・田尻 久雄・山本 学… 250 (2)

深達度および組織型診断に苦慮す

る形態を呈した高分化型食道

扁平上皮癌の 1 切除例

清水香代子・古賀 秀樹・八尾 隆史
吉田 和弘・鎌田 智有・楠 裕明

武田 昌治・本多 啓介・定平 吉都

角田 司・春間 賢……835 (5)

囊胞変性により特異な形態を呈し

た胃 GIST の 1 例

岡村 誠介・佐野 壽昭・木村 哲夫
矢野 弘美・井本 佳孝・梶 雅子
青木 利佳・佐藤 康紀・宮本 弘志
六車 直樹・伊東 進・梅本 淳

下田 忠和・春藤 譲治……844 (5)

粘膜下腫瘍様形態を呈した胃高分

化型腺癌の 1 例

吉永 繁高・貞元洋二郎・樋口奈緒美
金山 兼司・水谷 孝弘・隅田 頼信
秋穂 裕唯・中村 和彦・永井 英司
能城 浩和・神代由美子・八尾 隆史
本田 邦臣・板場 壮一……851 (5)

食道に発生した pyogenic granu-

loma の 1 例

新井 俊文・門馬久美子・川田 研郎
太田 正穂・出江 洋介・藤原 純子
江川 直人・河内 洋・船田 信顕
吉田 操……983 (6)

粘液結節の成分により mp まで浸

潤を認めたIIa+IIc 類似進行

大腸癌の 1 例

名倉 一夫・杉山 昭彦・富田 栄一
大西 涼子・境 浩康・木全 嵩之
吉川 武志・林 秀樹・大西 隆哉
向井 強・西垣 洋一・杉原 潤一
山田 鉄也・下村 順子……1098 (7)

大腸結核の 1 例

宗本 義則・全 陽・宇野 彰晋
上藤 聖子・寺田 卓郎・竹原 朗
川口 雅彦・堀田幸次郎・土田 敬
藤沢 克憲・笠原 善郎・斉藤 英夫
三井 毅・浅田 康行・飯田 善郎
三浦 将司……1209 (8)

Helicobacter pylori 除菌療法で軽

快した特発性肉芽腫性胃炎の

1 例

中島 寛隆・長浜 隆司・大倉 康男
中野 利香・吉田 諭史・馬場 保昌
丸山 雅一……1313 (9)

家族性大腸腺腫症に伴う胃底腺ポ

リポーシスの腫瘍化により生

じた進行胃癌の1例

滝沢 耕平・小田 一郎・下田 忠和…1581(11)

巨大な嚢胞を形成した胃 GIST の

1例

新田 佳苗・海崎 泰治・細川 治

森下 実・加藤 成・奥田 俊之

大田 浩司・宮永 太門・林 裕之

道傳 研司・服部 昌和・田口 誠一…1589(11)

異時性多発癌として発見された大

腸早期印環細胞癌の1例

長浜 孝・帆足 俊男・間野 正衛

尾石 弥生・池田 圭祐・岩下 明德

津田 純郎・松井 敏幸…1843(13)

〔症 例〕

blue rubber bleb nevus syndrome

の1例

浅田 由樹・宿輪 三郎・福田英一郎

宮里 賢・岡本 健太・中村 貴

伊東 正博・大場 一生・大仁田 賢

竹島 史直・磯本 一・水田 陽平

河野 茂…125 (1)

同時性7多発低分化型胃癌の1例

岡本 泰幸・中村 常哉・田近 正洋

河合 宏紀・澤木 明・水野 伸匡

高橋 邦之・井坂 利史・今岡 大

井上 宏之・青木 雅俊・山雄 健次

望月 能成・横井太紀雄…259 (2)

ダブルバルーン小腸内視鏡にて観

察しえた Meckel 憩室の1例

花畑 憲洋・三上 達也・福田 真作

西谷 大輔・山口佐都子・佐々木 聡

石黒 陽・佐々木賀広・村田 暁彦

鬼島 宏・東野 博・棟方 昭博…1321 (9)

〔消化管造影・内視鏡観察のコツ〕

〔消化管造影のコツ〕上部消化管造

影の部位別造影法—食道下部

～噴門部…八巻 悟郎…117 (1)

〔内視鏡観察のコツ〕小腸観察法—

ダブルバルーン法

山本 博徳・矢野 智則・喜多 宏人

砂田圭二郎・岩本美智子・宮田 知彦

小俣 俊明・新畑 博英・刀根 幸夫

藤枝 真司・阿部 太郎・井戸 健一

菅野健太郎…121 (1)

〔消化管造影のコツ〕上部消化管造

影の部位別造影法—噴門部

(直下小彎側)

馬場 保昌・吉田 諭史・中島 寛隆

長浜 隆司・山本 栄篤・丸山 雅一…1193 (8)

〔内視鏡観察のコツ〕下部消化管—

前処置…岩井 淳浩…1309 (9)

〔研 究〕

陥凹型胃癌に対する X 線の深達

度診断プロセス

中原 慶太・立石 秀夫・鶴田 修

渡辺 靖友・田宮 芳孝・芹川 習

米湊 健・豊永 純・佐田 通夫

武田 仁良・有馬 信之…1327 (9)

〔早期胃癌研究会〕

2005 年 7 月の例会から

平田 一郎・芳野 純治…820 (5)

2005 年 9 月の例会から

春間 賢・山野 泰穂…823 (5)

2005 年 10 月の例会から

大谷 吉秀・飯石 浩康…826 (5)

2005 年 11 月の例会から

赤松 泰次・鶴田 修…829 (5)

2005 年 12 月の例会から

小山 恒男・松井 敏幸…832 (5)

2006 年 1 月の例会から…長南 明道…977 (6)

2006 年 2 月の例会から

清水 誠治・今村 哲理…979 (6)

2006 年 3 月の例会から

長浜 隆司・斉藤 裕輔…1094 (7)

2006 年 4 月の例会から

山野 泰穂・川口 実…1205 (8)

第 45 回「胃と腸」大会から

馬場 保昌・工藤 進英…1573(11)

2006 年 6 月の例会から

大谷 吉秀・田村 智…1576(11)

2006 年 7 月の例会から

松井 敏幸・浜田 勉…1718(12)

2006 年 9 月の例会から

斉藤 裕輔・細川 治…1724(12)

〔学会印象記〕

- DDW-Japan 2005(第13回日本消化器関連学会週間)―胃に関するテーマを中心に
田村 俊明・浜田 勉……………206 (2)
- DDW-Japan 2005(第13回日本消化器関連学会週間)―食道に関するテーマを中心に……………井上 晴洋…224 (2)
- DDW-Japan 2005(第13回日本消化器関連学会週間)―腸に関するテーマを中心に……………野村 昌史…239 (2)
- 第2回日本消化管学会総会……………清水 誠治…752 (5)
- 第71回日本消化器内視鏡学会総会……………田辺 聡…1215 (8)
- DDW-Japan 2006(第14回日本消化器関連学会週間)―IBDに関するテーマを中心に……………長坂 光夫…1856(13)
- DDW-Japan 2006(第14回日本消化器関連学会週間)―上部消化管に関するテーマを中心に
高橋亜紀子・小山 恒男……………1857(13)

〔Coffee Break〕

- 大腸学事始め―(1)発端……………武藤徹一郎…1192 (8)
- 大腸学事始め―(2) St. Mark's Hospitalの歴史……………武藤徹一郎…1326 (9)
- 大腸学事始め―(3) Dr. Basil C. Morson ……………武藤徹一郎…1428(10)
- 大腸学事始め―(4) London 生活……………武藤徹一郎…1571(11)
- 大腸学事始め―(5) 大腸の molecular biology 前夜……………武藤徹一郎…1698(12)
- 経験を語る前に―最近の早期胃癌研究会に思うこと、そして運営委員の諸兄に望むこと……………丸山 雅一…1722(12)
- 大腸学事始め―(6) St. Mark's HospitalのDr.たち……………武藤徹一郎…1852(13)

〔追悼〕

- 熊倉賢二君を偲ぶ……………市川平三郎…1217 (8)
- 熊倉賢二先生を偲ぶ……………丸山 雅一…1218 (8)
- 熊倉賢二先生の教え……………杉野 吉則…1219 (8)
- 並木正義先生を偲ぶ……………下田 忠和…1854(13)
- 並木正義先生を偲ぶ……………斉藤 裕輔…1855(13)

〔書評〕

- 「大腸 pit pattern 診断」……………多田 正大…18 (1)
- 「胃の病理形態学」……………平山 廉三…52 (1)
- 「胃癌の構造」第3版……………丸山 雅一…856 (5)
- 「メディカル クオリティ・アシュアランス―判例にみる医療水準」第2版……………武藤徹一郎…990 (6)
- 「外科臨床と病理よりみた 小腸癌アトラス」……………白鳥 敬子…1052 (7)
- 「イラストレイテッド腹腔鏡下胃切除術」……………比企 能樹…1060 (7)
- 「消化器外科レジデントマニュアル」……………関川 敬義…1068 (7)
- 「胆道外科における C チューブ法ハンドブック」……………邊見 公雄…1076 (7)
- 「腸にやさしい 大腸内視鏡挿入法」……………斉藤 裕輔…1088 (7)
- 「イラストレイテッド 腹腔鏡下胃切除術」……………笹子三津留…1118 (8)
- 「消化器外科レジデントマニュアル」……………志田 晴彦…1130 (8)
- 「内科医のための薬の禁忌 100」…堀田 知光…1150 (8)
- 「胆道外科 Standard & Advanced Techniques」……………木村 理…1220 (8)
- 「メディカル クオリティ・アシュアランス―判例にみる医療水準」第2版……………寺野 彰…1344 (9)
- 「内科医の薬 100 Minimum Requirement」第3版……………須藤 博…1385(10)
- 「胆道外科における C チューブ法ハンドブック」……………谷村 弘…1406(10)
- 「外科医のための局所解剖学序説」……………市川 厚…1466(10)
- 「胆道外科 Standard & Advanced Techniques」……………宮崎 勝…1500(11)
- 「外科医のための局所解剖学序説」……………坂井 建雄…1530(11)
- 「医療者のためのインフルエンザの知識」……………楠 真…1538(11)
- 「腹腔鏡下胃切除術 一目でわかる術野展開とテクニック」
阪 眞・笹子三津留……………1668(12)
- 「外科臨床と病理よりみた 小腸癌アトラス」……………松野 正紀…1712(12)

第41巻

「内科医の薬 100 Minimum Requirement」第3版……………木野 昌也…1728(12)	
「内科医の薬 100 Minimum Requirement」第3版……………大橋 京一…1762(13)	
「胆道外科 Standard & Advanced Techniques」……………窪田 敬一…1811(13)	
「内科医のための薬の禁忌 100」…島本 和明…1842(13)	

〔お知らせ〕

The Yokohama Live 2006 第5	
回国際消化器内視鏡セミナー……………86(1)	
第15回日本癌病態治療研究会……………86(1)	
がん医療マネジメント研究会第4	
回シンポジウム……………794(5)	
広島消化管内視鏡ライブセミナー……………803(5)	
第6回内視鏡的粘膜切除術研究会……………819(5)	
第3回拡大内視鏡研究会……………819(5)	
第16回大腸IIC研究会……………822(5)	
第1回ダブルバルーン国際ワーク	
ショップー 1st International	
Double-Balloon Endoscopy……………858(5)	
第14回日本消化器関連学会週間	
Digestive Disease Week-Japan	
2006(DDW-Japan 2006)……………858(5)	
第17回腹腔鏡的治療研究会……………884(6)	
平成18年度日本癌学会シンポジ	
ウム……………884(6)	
経鼻内視鏡研究会……………1204(8)	
第16回大腸IIC研究会……………1204(8)	
第1回アジア太平洋肝臓脾臓胆道	
学会……………1343(9)	
第17回腹腔鏡的治療研究会……………1415(10)	
第9回小腸内視鏡研究会……………1648(12)	
The Yokohama Live 2007 第6	
回国際消化器内視鏡セミナー……………1738(13)	

〔その他〕

早期胃癌研究会 2005 年最優秀症	
例賞は国立がんセンター中央	
病院内視鏡科が受賞……………1097(7)	
第12回白壁賞は門馬久美子氏ら	
が、第31回村上記念「胃と	
腸」賞は和田陽子氏らが受賞……………1579(11)	

消化管内視鏡治療 2006(増刊号)(第4号)

〔序 説〕

消化管内視鏡治療……………幕内 博康…422(4)	
---------------------------	--

〔総 論〕

1. 治療内視鏡を施行するにたる	
内視鏡医とは	
貝瀬 満・炭山 和毅・田尻 久雄…425(4)	
2. 内視鏡治療におけるリスクマ	
ネージメント	
多田 正大・小越 和栄……………430(4)	
3. sedation—静脈麻酔の基礎知識	
梶原 慶三・且股 英樹・藤本 道夫	
伊藤 大輔・佐伯 茂……………436(4)	
4. 偶発症総論	
赤松 泰次・横澤 秀一・金子 靖典	
井上 勝朗・新倉 則和・清澤 研道…443(4)	
5. 内視鏡的切除標本の取り扱い	
渡辺 玄・西倉 健・小林 正明	
竹内 学・橋本 哲・味岡 洋一…451(4)	

〔各 論〕

1. 早期癌に対する内視鏡治療	
1) 中・下咽頭	
武藤 学・割田 悦子・江副 康正	
東 健二郎・多久 佳成・荒井さゆり	
高橋 真理・大津 敦・林 智誠	
林 隆一・落合 淳志・吉田 茂昭…459(4)	
2) 食道	
(1)2 チャンネル法	
門馬久美子・吉田 操・藤原 純子	
荒川 丈夫・藤原 崇・江頭 秀人	
江川 直人・三浦 昭順・加藤 剛	
出江 洋介・根本 哲生・船田 信顕…466(4)	
(2)キャップ法	
川田 研郎・門馬久美子・藤原 純子	
江頭 秀人・三浦 昭順・加藤 剛	
出江 洋介・根本 哲生・井上 晴洋	
河野 辰幸……………474(4)	
(3)チューブ法	
島田 英雄・千野 修・西 隆之	
劔持 孝弘・原 正・山本壮一郎	
幕内 博康……………483(4)	
(4)ESD	
小山 恒男・友利 彰寿・堀田 欣一	
森田 周子・田中 雅樹・古立 真一	
宮田 佳典……………491(4)	

3) 胃

(1)2チャンネル法

- 浜田 勉・斉藤 聡・阿部 剛
近藤 健司・花田 健治・田村 俊二
北村 成大・八巻 悟郎・東 馨… 501 (4)

(2)内視鏡の吸引粘膜切除法

(EAM)

- 鳥居 恵雄・日下 利広・山川 雅史
松原 進・濱田 暁彦・武田 康宏
清水 幸裕・西川 温博・野口 雅滋
吉澤 明彦・水田 直美・賀集 一平… 511 (4)

(3)ESD

① Hook ナイフ

- 平澤 大・藤田 直孝・石田 一彦
米地 真・妹尾 重晴・鈴木 敬
菅原 俊樹・松永 厚生… 518 (4)

② IT ナイフ

- 小野 裕之・乾 哲也・蓮池 典明… 523 (4)

③ フレックスナイフ

- 布袋屋 修・矢作 直久・飯塚 敏郎
大塚 隆文・工藤 由比・長島 夏子
水野 英雄・島岡 俊治・橋本 光代… 527 (4)

④ ST フード(先端細径透

明フード)

- 砂田圭二郎・山本 博徳・吉澤 充代
喜多 宏人・宮田 知彦・岩本美智子
矢野 智則・小俣 俊明・刀根 幸夫
新畑 博英・藤枝 真司・阿部 太郎
菅野健太郎… 533 (4)

⑤ 三角ナイフ

- 井上 晴洋・佐藤 嘉高・加賀まこと
菅谷 聡・若村 邦彦・和田 祥城
乾 正幸・里館 均・工藤 進英… 538 (4)

4) 大腸

(1)スネア法

- 山野 泰穂・黒田 浩平・佐藤健太郎
吉川健二郎・東谷 芳史・山内 俊一
田端美弥子・高木 亮・林 武雅… 545 (4)

(2)ESD

- 田中 信治・岡 志郎・金尾 浩幸
河村 徹・吉岡 京子・児玉美千世
金子 巖・平田真由子・毛利 律生
吉田 成人・吉原 正治・茶山 一彰… 553 (4)

(3)経肛門的外科的切除

(MITAS および TEM)

- 前田耕太郎・花井 恒一・佐藤 美信
升森 宏次・小出 欣和・青山 浩幸

- 勝野 秀稔… 562 (4)

2. 良性腫瘍に対する内視鏡治療

1) 上部消化管

(1)ポリープ

- 田辺 聡・西村 賢・下田 拓也
中谷 研斗・鼻岡 昇・樋口 勝彦
佐々木 徹・堅田 親利・小泉和二郎
西元寺克禮… 567 (4)

(2)粘膜下腫瘍

① 食道

- 太田 正穂・中村 努・林 和彦
内田 数海・武市 智志・成宮 孝祐
高崎 健… 573 (4)

② 胃・十二指腸

- 神谷 直樹・芳野 純治・乾 和郎
若林 貴夫・奥嶋 一武・小林 隆
三好 広尚・中村 雄太・加藤 芳理
磯部 祥… 578 (4)

(3)血管腫, 胃前庭部毛細血管

拡張症, angiodysplasia

- 平川 克哉・松本 主之・城 由起彦
中島 豊・飯田 三雄… 583 (4)

2) 小腸

- 大宮 直木・荒川 大吾・本田 亘
中村 正直・田口 歩・馬淵 信行
尾関 雅靖・金沢 宏信・長谷川太作
小林 拓・倉橋 正明・松山 恭士
多々内暁光・山本 英子・丹羽 康正
後藤 秀実… 589 (4)

3) 大腸

(1)ポリープ

- 斉藤 裕輔・垂石 正樹・渡 二郎
稲場 勇平・前本 篤男・藤谷 幹浩
太田 智之… 595 (4)

(2)粘膜下腫瘍

- 西川 貴士・平田 一郎・安本 真悟
阿部 洋介… 602 (4)

(3)血管性病変

- 松本 主之・中村昌太郎・城 由起彦
蔵原 晃一・小林 広幸・淵上 忠彦
飯田 三雄… 610 (4)

3. 通過障害に対する内視鏡治療

1) 拡張術(バルーンブジー, 硬

- 性ブジー)
- (1) 上部消化管
有馬美和子・有馬 秀明・多田 正弘… 617 (4)
- (2) 下部消化管
趙 栄済・河村 卓二・小川 真実
大藤 和也・土屋さやか・吉中 勇人
郡 靖裕・河端 秀明・酒田 宗博
宮田 正年・上田モオセ・宇野 耕治
田中 聖人・安田健治朗・中島 正継… 623 (4)
- 2) スtent留置術
- (1) 上部消化管
- ① 食道— Self-Expandable
Metallic Stent による治
療……………葉梨 智子… 629 (4)
- ② 胃・十二指腸……………川口 実… 637 (4)
- (2) 下部消化管—悪性疾患……………齊田 芳久… 643 (4)
- 3) イレウス管挿入
- (1) 経鼻……………須藤 訓・田尻 久雄… 649 (4)
- (2) 経肛門的減圧術の臨床的有
用性
小林 清典・春木 聡美・小川 大志
横山 薫・佐田 美和・勝又 伴栄
西元寺克禮…………… 654 (4)
4. 出血に対する内視鏡治療
- 1) クリップ……………三宅 直人・長南 明道… 659 (4)
- 2) 局注(純エタノール, HSE
等)
三井 慎也・野村 昌史・西森 博幸
一箭 珠貴・矢根 圭・真口 宏介… 663 (4)
- 3) 焼灼凝固(止血鉗子,
APC, ヒートプローブ等)
浦岡 俊夫・斎藤 豊・池原 久朝
真下 由美・西元 史哉・小田 一郎
松田 尚久・後藤田卓志・齊藤 大三… 667 (4)
5. 静脈瘤に対する内視鏡治療
- 1) 食道静脈瘤……………小原 勝敏… 671 (4)
- 2) 胃静脈瘤
吉田 智治・原田 捻也・岡澤 正
白井 保之・白石 龍・坂井田 功… 681 (4)
- 3) 直腸・肛門静脈瘤(内痔核)
松田 圭二・安達 実樹・味村 俊樹
山田 英樹・大見 琢磨・荒井 武和
矢後 尋志・白 京訓・野澤慶次郎
小平 進・沖永 功太…………… 687 (4)
6. 異物に対する内視鏡治療
- 蔵原 晃一・渕上 忠彦・小林 広幸
堺 勇二・小田 秀也・別府 孝浩
吉野 修郎・渡邊 隆・浦岡 尚平… 690 (4)
7. 内視鏡的胃瘻造設術……………嶋尾 仁… 695 (4)
8. 内視鏡治療の偶発症の対策
- 1) 食道
千野 修・島田 英雄・幕内 博康… 703 (4)
- 2) 胃……………小野 裕之… 709 (4)
- 3) 大腸
藤城 光弘・矢作 直久・中村 仁紀
角嶋 直美・小田島慎也・村木 洋介
小野 敏嗣・小林 克也・橋本 拓平
山道 信毅・建石 綾子・小俣 政男… 715 (4)
9. その他
胃食道逆流症に対する内視鏡
的治療
小澤 壯治・吉田 昌・熊井浩一郎
北島 政樹…………… 723 (4)
- 〔コラム〕
食道表在癌の内視鏡治療の適応—
適応拡大は慎重に……………吉田 操… 498 (4)
- 再発食道癌に対する PDT
末吉 晋・笹原 弘子・藤田 博正
白水 和雄…………… 499 (4)
- 局注のコラー止血・EMR・点墨
小泉 浩一…………… 508 (4)
- 早期胃癌の内視鏡治療
濱中 久尚・後藤田卓志…………… 543 (4)
- 腫瘍に対する組織破壊治療—
APC・レーザー……………梅垣 英次… 544 (4)
- 早期大腸癌内視鏡治療におけるス
ネアの使い分け
鶴田 修・河野 弘志・唐原 健
吉森 建一・佐田 通夫…………… 550 (4)
- 大腸拡大内視鏡による遺残腫瘍の
診断……………工藤 進英… 552 (4)
- 回収法……………清水 誠治… 560 (4)
- 早期大腸癌の内視鏡治療の適応…田中 信治… 561 (4)
- 食道癌の穿孔, 瘻孔に対する内視
鏡治療……………矢野 友規・武藤 学… 635 (4)
- 経皮経食道胃管挿入術(PTeg)—
PEG の関連手技として
藤城 貴教・後藤 拓磨・鈴木 恒仁
吉田 暁正…………… 700 (4)
- 経皮内視鏡的腸瘻……………宇野 良治… 702 (4)

穿孔させないためのコツ……………田村 智…	721 (4)	法」……………鶴田 修…	701 (4)
〔書 評〕		「大腸 pit pattern 診断」……………田中 信治…	708 (4)
「腸にやさしい 大腸内視鏡挿入		「専門医のための消化器病学」……………渡辺 守…	730 (4)